

開館二十周年記念秋の特別企画展

越中万葉の歌枕

越中万葉研究のあゆみⅡ



国^{くに}人^{びと}い 心^{こころ}しあらば 標^{しめ}立^たて刺^ささな

万^{よろづ}代^よの 後^{のち}も知^しるべ^く 標^{しめ}立^たて刺^ささな

田^た中^{なか}大^{おお}秀^{ひで}

平成22年 9月 22日(水) ~ 11月 1日(月)

高岡市万葉歴史館

越中万葉の歌枕

開館二十周年記念秋の特別企画展
越中万葉研究のあゆみⅡ



協力：勝興寺、勝興寺文化財保存・活用事業団、
高樹会、射水市新湊博物館、
高岡市中央図書館

越中万葉は、万葉集成立以後、「歌枕」として知られていた。それは越中万葉そのものを広めることではなかったが、都の人々に越中という異郷の地への憧れを抱かせることとなった。今回開館二十周年を記念して企画するのは、万葉集以後、平安時代から近世に至るまで、越中万葉がどう受け取られ、理解されたのかという、歌によまれた地名を切り口とした「歌枕の世界」である。和歌史を語るうえでも欠かすことのできない要所として、越中の代表的な歌枕である「布勢の水海」にスポットを当ててひもといていく。

当館は開館以来、越中万葉研究に力を注いでいる。近年では平成十九年に『越中万葉百科』を刊行、昨年から第六回企画展「越中国と万葉集」を開催。最新の越中万葉研究の成果を知っていただく契機となるよう基礎部分を固めるとともに、松尾芭蕉の「奥の細道」にまでつながる「歌枕の世界」を紹介したい。

秋の催し物のご案内

- 開館20周年記念シンポジウム「越中万葉の魅力」
10月2日(土) 午後1時30分～午後4時
先着120名・無料(展示観覧には入館料が必要です)
- 萬葉学会全国大会
10月23日(土) 記念講演会(無料)
会場：ウイング・ウイング高岡4Fホール
10月24日(日) 研究発表会(無料・必要な資料をご購入ください)
会場：当館講義室
- 秋季高岡万葉セミナー「大伴家持研究の最前線Ⅱ」
11月21日(日) 午後1時～午後4時30分
先着120名・受講料1200円

交通のご案内

- ・JR高岡駅より車で25分
- ・能越自動車道高岡ICより車で25分
- ・JR高岡駅正面口4番バスのりばよりバス
約25分乗車…伏木一宮下車…徒歩7分
(西まわり古府循環・東まわり古府循環・西まわり伏木循環など)
- ・JR氷見線伏木駅より徒歩25分

利用のご案内

- ・開館時間
4月～10月 午前9時～午後6時
(入館は午後5時15分まで)
11月～3月 午前9時～午後5時
(入館は午後4時15分まで)
- ・休館日 火曜日
- ・入館料
一般…210円 中学生以下…無料
団体(20名以上)・65歳以上…160円



TAKAOKA CULTURAL FOUNDATION

TAKAOKA MANYO HISTORICAL MUSEUM

高岡市万葉歴史館

〒933-0016 富山県高岡市伏木一宮1-11-11
 ●TEL: 0766-44-5511 ●FAX: 0766-44-7335
 ●E-mail: manreki@office.city.takaoka.toyama.jp
 ●URL: http://www.manreki.com

